



令和6年度に向けて

いしかり市民カレッジ学長(市長) 加藤 龍幸

平成21年に市民ボランティア「いしかり学びをつくる会」と石狩市教育委員会が協働して開校した「いしかり市民カレッジ」は、今年で16年目を迎えます。学びを通し市民の生きがいや人づくりに貢献するという目標を体現し続けることは容易ではありません。

いしかり市民カレッジは、平成24年に総務省の"地域活性化に大きな成果を挙げている先進的な事例"のひとつとして選定され、開校当初から全国的に注目されておりました。多様な分野での学び、交流、文化活動の場として、これまで多くの方々によって支えられ、育まれてきたことに心より感謝申し上げます。

この石狩の誇る市民カレッジを絶やすことなく、次の大きな節目である20周年に向けて前進していく所存でございます。

市民一人ひとりが豊かな学びの場を得ながら、自らの活動を地域に活かすことができるまちづくりを目指してまいりますので、引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。



春です 新年度の講座がスタートします

4~6月講座紹介

主催講座

講座1 「国宝になった白滝遺跡群出土品」 教養・文化コース

- 講師 長沼 孝 北海道埋蔵文化財センター理事長
 第1回 「遺跡が語る北海道の歴史」
 日時 4月16日(火) 10:30~12:00
 第2回 「白滝遺跡群出土品の価値」
 日時 4月23日(火) 10:30~12:00
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター



令和5年6月27日に「白滝遺跡群出土品」が国宝に指定されました。これは、南茅部で見つかった縄文時代の中空土偶「かっくう」に続く北海道では2例目のものです。日本の旧石器時代の石器製作の変遷や各種石器の組み合わせをよく示す資料として、歴史的価値が改めて評価されたものです。この白滝遺跡群は北海道の歴史の中でどのような位置にあるのか、黒曜石を中心とする出土品はどのような価値があるのかを学びます。

講座2 「アイヌの歴史」 教養・文化コース

- 講師 平山 裕人 郷土史研究家 (小樽市在住)
 第1回 「アイヌ文化までの道のり」
 日時 5月7日(火) 10:30~12:00
 第2回 「アイヌの三大決起」
 日時 5月14日(火) 10:30~12:00
 第3回 「近現代のアイヌ」
 日時 5月21日(火) 10:30~12:00
 場所 石狩市花川北コミュニティセンター



インターネット上ではアイヌ民族を差別する投稿があると言います。私たちの身近にいる先住民族アイヌ、その歴史や実情が知られていないからかも知れません。アイヌはいつからアイヌなのか。どのような歴史を持つ人なのか。とりわけ北海道に住む私たちは共に生きていくためにもアイヌの歴史や文化を正しく理解することは大切なことです。

市民カレッジデータ

(3月20日現在)

- 登録者 127人
- 連携団体 104団体
- ロゴ: 丸山英里子さん



講座3 「石狩歴史散歩～石狩本町地区を巡る～」 いしかり学コース

- 講師 安田 秀司 石狩市郷土研究会事務局次長
- 第1回 「石狩本町地区を巡る(前編)」
日時 5月1日(土) 9:00～12:30
- 第2回 「石狩本町地区を巡る(後編)」
日時 5月18日(土) 9:00～12:30
- 集合場所 いずれも石狩市民図書館 受付 8:30～



石狩市内には市民に知られていない数多くの歴史的遺産があります。また、価値ある自然、文化、産業などの地元の宝物があります。「石狩歴史散歩」シリーズは、そういった石狩市民にとって価値あるものを現地で再発見する実践見学講座です。この度は石狩発祥の地ともいえる本町地区を二度に分けてくまなく見学していただきたいと考えています。この講座を通して本町地区の歴史を知り、石狩の住民としての誇りを感じていただければ幸いです。

講座4 「石狩海岸を知る」 いしかり学コース

- 第1回 「写真で見る石狩海岸の自然」
講師 白畠 徹 日本自然保護協会自然観察指導員
日時 5月29日(水) 10:30～12:00
- 第2回 「石狩海岸の自然とはどういうものか」
講師 松島 肇 北海道大学大学院農学研究院講師 博士(農学)
日時 6月13日(木) 10:30～12:00
- 場所 石狩市花川北コミュニティセンター

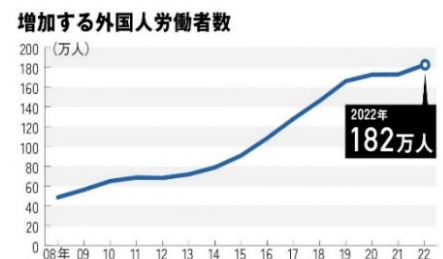


石狩川河口に形成された砂浜海岸や砂嘴状地形は国内でも有数で希少な自然が残された地域です。石狩海岸をフィールドとして活動する二人の専門家がそれぞれの視点から石狩海岸の多様な自然を紹介します。



講座5 「外国人労働者の雇用とくらしの現状」 教養・文化コース

- 第1回 「道内で働く外国人労働者の受入実態」
講師 宮入 隆 北海学園大学経済学部 地域経済学科 教授
日時 6月7日(金) 10:30～12:00
- 第2回 「外国人労働者の支援活動とその実状」
講師 徳能 恵子 NPO法人 移住者と連帯する全国ネットワーク
日時 6月21日(金) 10:30～12:00
- 場所 石狩市花川北コミュニティセンター



近年道内において外国人労働者の労働力依存度がより高まり、外国人が身近に感じられる一方で、外国人労働者の処遇・待遇、受け入れ態勢、地域社会との共生・交流などの仕組みづくりや幅広い支援が求められ、社会問題として取り上げられることも多々見受けられます。これからも増加する外国人労働者の受け入れの現状やその取り組みの実状について学び、共生社会の在り方・仕組みづくり、私たち地域社会の在り方を考える機会になることを願い企画しました。

第27回 修了証授与式を行いました ～4名が受証～

3月13日(水)12時30分より第27回修了証授与式を石狩市庁舎ロビーにおいて、加藤龍幸学長(市長)はじめ関係者出席のもとで行いました。山田運営委員長の挨拶後、加藤学長が修了証を手渡し、お祝いと激励の言葉を述べられました。受証者を代表して伊藤征治さんが謝辞と決意を述べ、出席された関係者の皆さんで記念写真を撮り終了しました。

受証者

- 太齋 敏子さん ゴールド(90講座)・スーパーゴールド(150講座)
- 池野 功二さん ダイヤモンド(200講座)
- 伊藤 征治さん ダイヤモンド(200講座)
- 根尾 哲行さん スーパーダイヤモンド(300講座)



まちの先生企画講座

講座1 「羊飼いの生活」

講師 山本 知史 石狩ひつじ牧場経営

第1回 「羊という動物の特徴とその農産物」 5月2日(木) **15:30~17:00**

場所 石狩市民図書館 視聴覚室

第2回 「羊の放牧と河川敷」 5月20日(月) **15:30~17:30**

見学学習(バス巡回) 石狩市民図書館 15:00 集合 入場料 500円

まったく未経験の講師が55歳で始めた羊の飼育は、7年目でようやく目途が立ち、現在では250頭を飼育、安くて安全な羊肉の生産を目指しています。講座の1回目は、どうして羊を飼育するようになったのか、飼育の進め方、今後の抱負などを分かりやすく紹介します。2回目は、石狩川河川敷の放牧地を見学します。



講座2 「大人のための絵本セラピー」

講師 田中 美代子 絵本セラピスト協会認定絵本セラピストR

第1回 「大切な言葉」 6月4日(火) 10:30~12:00

第2回 「ちいさな奇跡」 6月25日(火) 10:30~12:00

第3回 「お話のごちそう」 7月16日(火) 10:30~12:00

場所 いずれも石狩市民図書館 視聴覚室

絵本から感じることを語り合うワークショップ。

大人になって絵本を読んでもらったことはありませんか？大人にも絵本を読んでもらう楽しさを伝えたい。小さな頃に読んだ絵本を人生を重ねた上で読むと、また違った世界を感じることができます。

大人も女性も男性もホッとすると、そしてリフレッシュできる少しの時間をいっしょに楽しみましょう。



講座3 「我が子のパーソナルトレーナーになろう！」

講師 高岡 広一 石狩レッドフェニックス球団専属トレーナー

第1回 「オリエンテーション」参加者からのヒアリング 6月19日(水)

第2回 「背骨・骨盤・股関節の整え方」 6月26日(水)

第3回 「成長期に多いスポーツ障がい」 7月3日(水)

時間 いずれも **18:30~20:00**

場所 いずれも石狩市花川北コミュニティセンター

小中学生の成長期に発生する「怪我」「成長痛」を予防する為には「保護者」が「正しい知識」と「的確なアドバイス」の仕方を身につけることが肝要です。講座ではそのポイントを理学療法士の講師がアドバイスし保護者がお子さんをサポートするお手伝いをします。



新年交流会を開催しました！

1月25日(木)、新型コロナウイルスの影響で自粛していた新年交流会を市民プール2階で久しぶりに開催しました。悪天候の中、22名が参加。ただ、カレッジ生の参加が2名と少なかったのが残念でした。山田治己運営委員長の挨拶の後、小鷹雅晴副市長の乾杯で開宴、今年の抱負など和やかに歓談しました。途中、山本治さんの手品で盛り上がり、佐々木隆哉教育長の締めで宴を閉じました。新年会で大いに英気を養ったので、今年1年張り切って活動していきたいと思います。



更新手続きのお願い

いしかり市民カレッジの運営経費は、カレッジ生の年度会費(1,000円)と受講料で賄われています。令和6年度も引き続きいしかり市民カレッジを支えて頂き多くの講座を受講ください。

更新手続きの方法は下記のいずれかをお願いします。

A 市民カレッジ事務局へ持参(石狩市民図書館内 社会教育課)

B 主催講座・まちの先生企画講座会場へ持参

C ゆうちょ銀行窓口での払込 口座名：いしかり市民カレッジ運営委員会 口座番号：0278-3-98172

・更新手続きは4月末までをお願いします。

お願いします



受講者の声

講座終了時に受講者の皆さんからいただいた感想ご意見の一部を要約して紹介しています。

まちの先生企画講座5「榎本武揚～科学技術者にして明治近代化の万能人」

「榎本武揚とは『箱館五稜郭の戦いのリーダー、敗軍の将、だが人格者として政府から(特に黒田)も認めており、ロシアへ特命全権公使として行ってきた人』としか記憶がありませんでした。科学技術者としての活躍について学ぶことが出来てうれしかったです」「一部しか知らなかった榎本武揚の驚く程多様な活躍振りに圧倒されました。大変貴重な講義でした。頂いた知識を誰かに吹聴したい様な“お得”気分です」「榎本武揚の講座があってもなかなか触れられない部分を詳細に話していただき、この人物を良く理解できました。良い講座をやっていただいたと思います」



☆新しくスタッフになりました！

～ 釣本峰雄 です

数年前に総務のスタッフにさせて頂いたことがありましたが、あまりお手伝い出来ないまま辞めてしまいましたので、今度は少しでも企画のお役に立てればと思い再度スタッフにさせて頂きました。今はまだ会議で渡される資料を読むだけで精一杯ですが、一日も早く皆様のお役に立てるスタッフを目指して勉強させて頂いております。私は色々なサークルに入って様々な講師にお会いしたのでいずれはそれらの方々を市民カレッジの講師として提案したいと思っています。



カレッジと私

「アハ体験を増やそう！」 太齋敏子(スタッフ)

当初単位取得の為に飛び込んだ市民カレッジでしたが、学ぶことに魅了され早や9年。今や委員の一員として様々な運営に携わっています。特に担当しているまちの先生企画講座では講師との折衝、企画書やポスター、広報活動など、時には参加人数不足、不慣れなPC操作ミス、思いがけないトラブル等に先輩たちの応援を頂きながら悪戦苦闘です。

新たに知る楽しさや発見、色々な方との出会いを通して学ぶ体験にときめいて、若さの秘訣「アハ体験」を増やして生涯青春を謳歌していきたいと思っています。

学びの中に新しい出会いや発見がきっとあります

だれでも いつでも・・・ 一緒に活動しませんか！

カレッジ生 になって
講座に参加

- ・ 年度会費 1,000 円
- ・ 学びの手帳(スタンプためて修了証)
- ・ 受講料 500 円(一般 700 円)
- ・ 抽選時はカレッジ生優先
- ・ カレッジ情報

多彩な講座

- 主催講座
《座学と見学学習》
- ・ いしかり学コース
 - ・ 教養・文化コース
 - ・ 地域企業コース
- まちの先生企画講座

ボランティアスタッフ
になって 活動に参加

- ・ 講座の企画や実施
- ・ 広報活動
情報紙「あい風通信」編集発行
ホームページの管理運営
- ・ 講座開示設営・受付など

サポーターになってお手伝

問合せ先

いしかり市民カレッジ事務局(社会教育課)
Tel/Fax 0133-74-2249



15年間の講座をふりかえって

自分たちが住んでいるまちを知ろうと、開校記念講座を始めとして、石狩の歴史や風物を学ぶ講座に取り組んできました。



開校記念講座 田中實さん
「いしかり人物語」



石狩歴史散歩 村山耀一さん
[花畔の碑と歴史を訪ねて]



「不思議いっぱい～石狩川
河口」石川治さん

石狩湾新港と地域企業についても学んできました。

開校 5 周年記念講座



「躍進する石狩湾新港」
海上から眺める石狩湾新港



「躍進する石狩湾新港」
ホクレンパールライス工場



記念講演「ひとりでは生きら
れない」小檜山博さん

ホットな話題の講座にも挑戦してきました。



「ノーベル賞受賞の軌跡」
徳田昌生さん



「南極大陸」
柿澤教伸さん



「はやぶさ帰還資料分析」
伊藤正一・女池竜二さん

まちの先生企画講座

開校 10 周年記念講演

開校 15 周年記念特別講座



「波乱万丈の人生を語る」
渡辺みつさん



「北海道 150 年」寺島実郎さん
他に記念講座・特別講座も開催



「江戸期から明治期における
石狩の歴史～」村山耀一さん

ご紹介したのはごく一部の講座です。これまで行われた講座の記事は、ホームページを開き、左側コンテンツの「講座案内・申込」をクリックして、一番下のこれまでの「主催講座」と「まちの先生企画講座」をクリックするとご覧いただけます。

ひろば

ISHIKARI
CITIZEN'S
COLLEGE

チョコっと
いしかり学

27

石 狩 砂 丘
いし かり さ きゅう

石狩ファイル 0141-01(2015/3/31)
発行 石狩市教育委員会

石狩砂丘は、石狩浜に沿って海岸線と平行に延びている細長い海岸砂丘です。砂浜のすぐ背後に見られる高まりが砂丘本体で、石狩市厚田区知津狩(しらつかり)から小樽市銭函(ぜにばこ)まで続いています。全長およそ25km、幅200~300m、標高は高いところでおおよそ10m程度です。石狩砂丘は海側の第1砂丘と陸側の第2砂丘とに分けられ、さらに第1砂丘は3列の、第2砂丘は3~4列の砂丘に分けられます。



現在、砂丘の表面は海浜植物に覆われた海岸草原で、植物の種類は海岸線から内陸に向かうにつれて変化していきます。海岸線にもっとも近い第1砂丘の海側はハマニンニクやハマヒルガオなどが主体で、少し内陸の第1砂丘陸側~第2砂丘海側ではハマナスやハマエンドウなどが中心となります。第2砂丘の陸側には、大規模なカシワ林が広がっています。

砂丘では、多様な植生に支えられて様々な動物も暮らしています。ヒバリやトビを始めとする鳥類や、哺乳類ではネズミやトガリネズミの仲間、キタキツネが見られます。エゾシカの痕跡が見つかることもあります。昆虫類も数多く生息していて、中でもエゾアカヤマアリは、スーパーコロニーと呼ばれる無数の巣の集まり(約4万5000の巣、3億匹のアリ(Higashi and Yamauchi, 1979)で、当時は世界最大規模)を作っています。また、砂中に巣穴を掘って生活するイソコモリグモ(絶滅危惧II類)も見られます。

石狩砂丘の砂は、ほとんどが風によって集められて陸上で堆積したものです。砂層の下に埋もれている火山灰の年代から、砂丘は今からおおよそ300年前に形成され始めたと考えられています。このような海岸砂丘は、海からの強い北西季節風が吹きつける全国の日本海側各地の海岸で見られます。現在、多くの車両(SUVやサンドバギーなど)が砂丘に乗り入れるため、植生の破壊と砂丘本体の浸食が急激に進んでいます。また、家電製品や工業廃棄物などの大型ゴミの不法投棄も急増しています。(志賀健司)

記事の中で下線を引いた語句は、関連記事へリンクしています。パソコンなら、クリック(開かない時はCtrl)を押しながらクリック、スマートフォンならタップすると、関連記事を見ることができます。



【参考文献】

- ・小嶋尚・野上道男・小野有五・平川一臣編(2003)日本の地形2/北海道・東京大学出版会
- ・Higashi, S., Yamauchi, K.(1979)Influence of a supercolonial ant Formica (Formica) yessensis Forel on the distribution of other ants in Ishikari Coast. Japanese Journal of Ecology, 29, 257-264.
- ・石狩浜海浜植物保護センター編(2003)石狩浜自然観察ハンドブック・石狩市
- ・札幌市教育委員会編(1996)さっぽろ文庫77/地形と地質・北海道新聞社
- ・上杉陽・遠藤邦彦(1973)石狩海岸平野の地形と土壌について・第四紀研究, 12, 115-124.

編集後記
60号をお届けしますが、出来上がったあい風通信をお届けする時は、果たしてみなさまに喜んでいただけるだろうか、と心配になります。そんな心配が、嬉しさに変わったことがありました。あるカレッジ生から各号をきちんと綴じ込んだファイルを見せてもらった時です。そんなに丁寧に扱っていただければ、あい風通信自身も大喜びしているでしょう。ともあれ、どなたにもそのような扱いをしていただけるような情報紙づくりを目指して、邁進したいと思っています。(J.I)

発行 いしかり市民カレッジ運営委員会
編集担当: 鈴木、石井、門間、徳田、西、森

お問合せ 社会教育課(石狩市民図書館内)
石狩市花川北7条1丁目26 TEL&FAX: 0133-74-2249
ホームページ [いしかり市民カレッジ](#) [検索](#)